

### 第三学年 社会科学習指導案

平成 20 年 1 月 24 日(木) 3 時間目

#### 1 単元名 くらしを守る「火事です!火事です!」(全 18 時間)

#### 2 単元について

本単元は、人々の安全を守るための仕事及びその内容について学ぶ単元である。人々の安全を守る仕事とは、警察や消防、自衛隊などの公的な機関だけでなく自主的に校区内のパトロールを行っている地域住民やボランティア、民間の警備会社等の目的に応じて連携して人々の安全を守っている様々な組織や機関も考えられるが、本単元では火災が起きた際の消防署の仕事及び、事件や事故が起きた際の警察の仕事、そして関係する諸機関の活動と工夫を通して学習する。

具体的な事例として、火災と事件・事故が起きた時の関係諸機関の対処や予防のための活動を取り上げる。火災が起きた場合は消防署を中心として、警察署や市役所、病院、放送局、学校、そして電気やガスを供給している会社などが相互に連携を取り合いながら消火や救助にあたっていること、消防署では通報を受けたらいつでも出動できるようにしたり、平素から訓練をしたりするなどの備えをしていること、関係諸機関に効率的に連絡できるように通報や連絡を一括して消防指令室が管理し状況に応じて適切に対処していること、火災予防のために、それぞれの施設の整備や点検、訓練や広報活動などの予防や啓発の活動にも取り組んでいることを取り上げる。

事件や事故が起きた場合には警察が中心となり、必要に応じて消防、病院、市役所等さまざまな諸機関と連携を取って対処していること、事件や事故防止のために警察だけでなく、学校や地域住民、市役所などが協力・連携して標識やガードレールなどの設備を作ったり、交通安全運動などの活動を行ったりしていること取り上げる。さらに、学習の理解を深めるために消防訓練センターと鹿児島県警察本部の見学学習を単元の最後に取り入れる。

本単元の学習を通して住民の安全を守るために、関係諸機関は連携して対処するなどの工夫をして住民の安全を守っていることや、それらが起きないようにするための施設や設備、活動などに見られる人々の工夫や努力について共感的に理解させたい。

#### 3 指導計画 (全 18 時間)

	単元	時間	主な学習活動
導 入	<b>1 暮らしを守る</b> (1) くらしを守る仕事の内容 (2) 学習計画を立てる。	<b>2</b>	○ 私達のくらしは、警察や消防などのくらしを守る人々の活動によって守られていることを知り、それらの活動について調べてみたいことを話し合ってから今後の学習計画を立てる。
	<b>2 消防の働きについて調べよう</b> (3) 火事が起きたら(本時) (4) どのように連絡しているのか (5) 一刻も早く現場に到着する工夫 (6) 火災予防のための工夫		<b>4</b>
展 開	<b>3 警察の働きについて調べよう</b> (7) 事件・事故がおきた時の警察の仕事 (8) 道路を調べよう (9) 町の安全を守る工夫 (10) 見学の計画を立てよう	<b>4</b>	
	<b>4 実際に見学しよう。</b> (11) 消防訓練センターの見学 (12) 警察署の見学		<b>5</b>

終 末	<b>5 学習のまとめをしよう</b> (13) 学習のまとめ (14) 評価テスト	3	<input type="checkbox"/> 見学して分かったことを新聞にまとめる。
--------	--	---	--

#### 4 本時の指導 (3/18)

##### (1) 目標

- 火災が起きた時には、消防だけでなく関係諸機関が連携して対処していることについて関心を持って学習できる。(関心・意欲)
- 資料を活用して、火災が起きた際の消防,その他関係諸機関の活動,および工夫等について調べることができる。(資料活用)

##### (2) 本時の実際 【評】評価項目

	単元	時間	主な学習活動
導 入	1 火事現場,及び消防車の写真を見て考える。	(分) 5	<input type="checkbox"/> 火事現場と消防車の写真を提示し,火災の際には消防車一台だけでは火災には対処することが難しいことに気付かせる。 <b>【評】</b> 写真から考えることができたか。
展 開	2 本時の学習課題を確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">             火事の現場では,だれがどのようにして人々の安全を守っているのだろうか。           </div> 3 イラストの中に出てきた人たちはどのような仕事をしているかをまとめる。  <input type="checkbox"/> <b>消防署・消防士</b> ⇒消火,逃げ遅れた人の救助,近隣消防署への応援の要請,水の確保 <input type="checkbox"/> <b>警察</b> ⇒交通整理,事情聴取 <input type="checkbox"/> <b>その他</b> ⇒火事の様子を中継する報道機関けが人の到着を待つ病院,集団下校を行う学校,引火を防ぐ電力会社やガス会社,警察の誘導にしたがっている一般市民など	30	<input type="checkbox"/> めあてを音読させた後, 試写する。 <b>【評】</b> 音読, 試写ができたか。 <b>【資料】</b> 教科書 P.84~85.の資料  <input type="checkbox"/> 教科書の中のイラストの中でだれがどのような仕事をしているのかを取り上げ,なぜそのような活動をしているのかについて考え, ワークシートにまとめさせる。 <input type="checkbox"/> 最初に消防の仕事について考えさせるが,消火だけでなく,救助や交通整理,そして水の確保といった仕事があり,それらも分担して行なわれていることに気付かせたい。 <b>【評】</b> 火災の際の消防の仕事について資料の読み取りを通して, 考えることができたか。  <input type="checkbox"/> ガス会社や電力会社など一見, 消火と関係なさそうな機関がなぜ対処しているのかについても考えさせる。 <input type="checkbox"/> その他学校の対処や一般市民の動き,そして自動車等が通行止めになるなど協力していることも押さえたい。 <b>【評】</b> 消防以外の諸機関の活動に資料の読み取りを通して, 気付くことができたか。  <input type="checkbox"/> 子どもたちに意見を出させた後に,火災への対処は消防だけで対処しているのではないことに気付かせてまとめに進みたい。
終 末	5 本時間の学習のまとめをする。  火事の現場では,消防だけでなく警察や電力会社,ガス会社などが協力して人々の安全を守っている。	10	<input type="checkbox"/> 火事が起きたら消防だけでなく,警察や水道,ガス会社,電力会社などが協力して消火にあたり,人々の安全を守っていることに気付かせたい。 <b>【評】</b> まとめることができたか。

##### (3) 評価

- 火災が起きた時には、消防だけでなく関係諸機関が連携して対処していることについて関心を持って調べることができたか。
- 資料を活用して、火災が起きた際の消防,その他関係諸機関の活動,および工夫等について調べることができたか。

##### 【参観していただきたいところ】

一枚の資料からどこまで読み取れるか,読み取らせ方はどうか参観していただきたいと思います。